

# 12月 保健センター だより

問 市役所健康推進課(保健センター)(内線 312～317)

- 母子健康手帳：月～金曜日、午前8時30分～午後4時(土・日曜日、祝日を除く)に随時、市役所健康推進課(保健センター)で交付します。妊娠届出書(医療機関が発行したもの)、本人確認ができるもの(マイナンバーカード、運転免許証など)が必要です。  
※保健師などとの面談があり、1時間程度かかりますので、午後4時までに窓口にお越しください。  
※母子健康手帳交付時に出産応援ギフト(5万円)、出産後に子育て応援ギフト(5万円)を給付します。ID1005257
- 子育て相談：保健師による個別相談を行います。事前に市役所健康推進課に電話などでご予約ください。
- 歯みがき相談：歯科衛生士による個別相談を行います。事前に市役所健康推進課に電話などでご予約ください。

## 乳幼児健診

乳幼児健診	実施日	受付時間	対象者	内容など	場 所
3～4か月児健康診査	3日(火) 10日(火)	13:00～13:40	3～4カ月頃のお子さんを対象に個別通知します。	お子さんの誕生日により、受付時間が異なります。詳しくは個別通知をご覧ください。	保健センター(市役所3階)
1歳6か月児健康診査	9日(月)	13:00～13:50	1歳6～7カ月頃のお子さんを対象に個別通知します。		
2歳児ピカピカ教室	25日(水)	9:00～10:10	2歳2～3カ月頃のお子さんを対象に個別通知します。		
3歳児健康診査	19日(木)	13:00～13:50	3歳1～2カ月頃のお子さんを対象に個別通知します。		
離乳食講習会 ※希望の方は事前に予約が必要です。 3～4か月児健康診査でご案内します。	18日(水)	前期 9:10～9:20	生後5～6カ月頃のお子さん	管理栄養士による離乳食の講話、後期のみ歯科講話 離乳食初期・中期の動画がご覧いただけます→	保健センター(市役所3階)
		後期 10:15～10:30	生後9カ月頃のお子さん		
ベビー&キッズ計測会	24日(火)	9:30～11:00	未就学児(0～6歳)	身体計測、発育相談、要予約(5日前まで)	

**予防接種についておしらせ**  
 ※MR2期・日本脳炎2期・2種混合・ヒトパピローマウイルス感染症予防接種については対象の方へ個別通知をしています。  
 ※MR1期・水痘は1歳のお誕生日前日から接種できます。  
 ※おたふくかぜ予防接種(任意接種)費用助成事業の対象者には個人通知をしています。予防接種の詳細はこちらからもご覧いただけます→

## 支援事業

助成など	内 容	備 考
アピアランスケア支援事業	がんの治療による脱毛や乳房切除に対するアピアランスケア用品(医療用ウィッグ・乳房補整具)購入費用の補助をします。ID1004827	詳しくは市ホームページ、市役所健康推進課へお問い合わせください。
若年がん在宅療養支援事業	若年がん患者の在宅サービスなどの費用の一部を補助します。ID1006074	

## 令和6年度高齢者肺炎球菌予防接種について

高齢者肺炎球菌予防接種	
対象者	①65歳の方 (66歳のお誕生日前日まで接種ができます。) ②60歳以上65歳未満の方であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある方(身体障がい者1級程度) ※既に肺炎球菌ワクチン(ポリサッカライド)の接種を受けたことがある方は対象外です。 ※②に該当され、接種を希望される方は、市役所健康推進課へお問い合わせください。
65歳を迎えられた方に、順次個別通知でご案内をします。 誕生日の翌月上旬に発送をします。	

## がん検診

ID1005986

### ●集団検診(バス検診)

保健センターおよび検診バスで集団検診を実施します。一度に複数の検診を同時に受けることができます。

**申し込み方法** <電話・窓口予約>平日午前8時30分～午後5時

**申込期間** 各検診日の10日前まで(土・日曜日、祝日を除く)

※ただし定員に達した場合は、申込期間内でも申し込みを締め切ります。

**日程・料金** 日程や料金、注意事項は、広報やとみ6月号や市ホームページなどでご確認ください。



▲市ホームページ

## 健康増進コラム

～第201回～

## アプリを使ってやとみ健康マイレージに参加しましょう!

ID1001859

やとみ健康マイレージは、①健診を受け、②健康づくりを30日間実践しポイントをためると、『あいち健康づくり応援カード(まいか)』がもらえる事業です。

チャレンジシートまたはアプリで参加できます。

参加された方には、『さんちゃんタオル』と『特製さんちゃんボールペン』をプレゼントします。「やとみ健康マイレージポイントカード」を市役所健康推進課までお持ちください。アプリで参加の方はスマホをお持ちください。



【対象者】小学生以上の市内在住・在勤・在学者

【ポイントをためる期間】

12月31日(火)まで

【チャレンジシート提出期限】

令和7年1月31日(金) (平日午前8時30分～午後5時15分)

【提出先】市役所3階 保健センター

※チャレンジシートは市ホームページからダウンロード、保健センター窓口

で交付または「あいち健康プラス」アプリをダウンロードしてください。

※詳しくは「やとみ健康マイレージ」で **検索** !

『まいか』とは?…県内の協力店で、サービスが受けられる優待カードです。協力店一覧は、市ホームページで確認できます。



## 歯の健康講座 12月号 その508

### 親知らず

親知らずは、前歯の中央から数えて一番奥に生える大人の8番目の歯です。正式な名称は第三大臼歯と言います。なぜ親知らずというのかは昔、医学が発達しておらず歯が生えてくる頃には親が亡くなっていることが多かったためや親離れしているときに生えるため親知らずというなど、その語源には諸説あります。

親知らずは、必ずしも全員が生えるわけではなく一生生えてこない人もいれば上下顎左右4本全部生える人、元々親知らずがない人もいます。また、まっすぐ生える人もいれば歯の一部だけが口の中に見えている人、向きは人によってさまざまです。

一番奥にあるため歯磨きが難しく虫歯になりやすい歯のため、ある研究では中高年(52～74歳)に生えている77%の親知らずが虫歯になっているというデータもあり、虫歯になれば他の歯と同様に虫歯をけずって、詰め物をしたり被せ物をしたりします。

また歯の一部が口の中に見える親知らずについて、25歳以降で32%以上は歯周病になっているともいわれ、今後痛みや歯ぐきの腫れの原因となることが考えられるため、抜歯も一つの選択肢になります。

全ての親知らずを抜歯する必要はありませんが、年齢を重ねるにつれ、骨と歯が硬くなってきますので将来かみ合わせに関係なく、歯周病の感染源になりやすい歯に関してはなるべく若い頃に抜歯するのが良いとされています。

日本の平均寿命は伸びています。より健康に楽しく生活していくために親知らずについて疑問や問題が生じた人は歯科医師に相談してください。(海部歯科医師会)